

# 名古屋外国語大学オープンカレッジ 2022年度冬期特別講座（集中） シラバス

◆開講期間◆

2023年2月13日（月）～16日（木） 4日間

## 【C101】

講座名	日本人が知っておくべき漢字の話 —古代中国での発生と古代日本への導入
氏名	湯谷 祐三
ふりがな	ゆたに ゆうぞう
学位	名古屋大学修士(文学)
現職	名古屋外国語大学非常勤講師
専門	日本文学
【講座の趣旨・目標】	<p>漢字の母型である甲骨文字は今から三千年以上前に存在していたが、発見されたのはわずか百二十年ほど前である。近年、二千三百年以前の竹簡が大量に見つかった。中国では「一番古いところが今一番新しい」のである。一方、日本への漢字の導入は甲骨文字より千年以上経過し、日本人が漢字を操るのはさらに数百年後である。本講では、中国古代の漢字の状況と思想の関係、日本古代史と漢字の導入の関係を、編年的に解説する。</p>
【講座内容】	<p>第一回 漢字の諸相と漢字の伝来 第二回 甲骨文字(1)と日本漢字文化の黎明 第三回 甲骨文字(2)と日本への仏教伝来 第四回 周代の金文と「日本」の形成 第五回 周代の区分と統一国家「日本」の成立 第六回 戦国竹簡と『古事記』の成立 第七回 秦の始皇帝と『古事記』の表記 第八回 漢の武帝と仮名表記の萌芽</p>
教材	パワーポイント、プリント等

## 【C102】

講座名	スペイン語コミュニティ通訳短期講座
氏名	Lorena Rojas
フリガナ	ロレーナ ロハス
学位	チリ国立サンティアゴ大学応用言語学日本語・英語翻訳課程卒業 スペイン国立UNED大学大学院修士課程修了
現職	名古屋外国語大学講師
専門	スペイン語教育、通訳・翻訳
【講座の趣旨・目標】	<p>現在、社会環境の変化に伴い、言語・文化的なマイノリティとして置かれている人たちを、通訳面から支援し、公的サービスにつなげる「コミュニティ通訳」が必要とされています。本短期講座では、現場での事例を交えながら外国人住民を取り巻く環境や現状、課題について考える場としつつ、ロールプレイ演習を用いた活動を行います。受講者は、スペイン語「初級」の修了者及び同等レベルのスペイン語の基礎知識がある方が対象です。</p>
【講座内容】	<p>基礎知識を得てから、シチュエーション別で通訳演習を行います。</p> <p>講義内容： 通訳の基礎 コミュニティ通訳の基礎知識 通訳に必要な異文化コミュニケーション 場面別演習(ロールプレイ)</p>
教材	パワーポイント、プリント等

## 【C103】

講座タイトル名	目からウロコの宗教学入門 一人はなぜ聖地へ巡礼するのか、トロは妖怪か(他)
氏名	根無 一信
ふりがな	ねむ かずのぶ
学位	京都大学博士(人間・環境学博士)
現職	名古屋外国語大学准教授
専門	宗教哲学
【講座の趣旨・目標】	<p>世界には様々な宗教が存在し、それぞれに固有の思想や実践を持っている。神や死後の世界という観念を持つ人々、坐禅や断食等の修行を行う人々が世界にはいる。宗教学にとって大事なものは、「神が存在するかどうか」「断食に意味があるかどうか」といったことではなく、世界には確かにそういう観念を持ち、そういう実践を行う人々がいるという客観的な事実である。本講座を通して、宗教を客観的に理解できる力を身につけて欲しい。</p>
【講座内容】	<p>多くの日本人は自分のことを「無宗教」「無神論」として認識しているが、見方によっては非常に宗教的な日常生活を送っているともいえる。この「見方によっては」というのは、つまり「宗教学的に見れば」という意味である。この講座の前半4回は、宗教学の知見に基づいて「宗教とは何か」について考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回: パワースポットは「宗教」か</li> <li>●第2回: 無神論の本来の意味とは</li> <li>●第3回: 「宗教とは何か」を考えることの難しさについて</li> <li>●第4回: 宗教の定義いろいろ</li> </ul> <p>講座の後半4回では宗教に関する個別的なテーマを扱い、民俗学や哲学などの分野にも目配りしつつ、全体として宗教についての理解を深めることを目指したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第5回: 人はなぜ聖地へ巡礼するのか</li> <li>●第6回: 神がいるならなぜ世界に悪が存在するのか</li> <li>●第7回: 神と仏のどちらがえらいか</li> <li>●第8回: トロは妖怪か</li> </ul>
教材	パワーポイント、プリント等

## 【C104】

講座名	4回で学ぶイタリアの美術館
氏名	桑原 恒和
ふりがな	くわはら つねかず
学位	日本大学 芸術学部 美術学科 学士(芸術) フィレンツェ美術学院/アカデミア ディプロマ(美術・彫刻)
現職	名古屋外国語大学、名古屋芸術大学、椋山女学園大学、 南山大学エクステンション・カレッジ講師
専門	イタリア語、西洋美術史
【講座の趣旨・目標】	イタリアを代表する美術館の所蔵作品を基に、主にルネサンスの名品を中心に、作家とその時代背景、各表現方法の解説と共に味わって行きます。又、イタリア以外、そして現代の作家の作品とも合わせて「表現」の発展過程にスポットライトを当てて見て行きます。
【講座内容】	将来、イタリアへと旅立つ前に、かの国が「芸術の国」と呼ばれる訳を理解する事はとても重要です。それはマンパワーとセメントにより、ダイナミックな建築を可能にした古代ローマの遺跡に囲まれつつ、中世に於いてもその様式を復活させ様としたルネサンスによる人間中心主義、「神が人間に近づき、人間も神に近づいた」この西洋美術史に於ける青春とも言える時代の作品の数々を、我々は現地に於いて目の当たりにするからです。そこで第1回目と第2回目は、主にイタリア・フィレンツェの「ウフィツィ美術館」の所蔵作品より、第3回目はやはりフィレンツェの「ピッティ絵画館」、そして第4回目はヴェネツィアの「アカデミア美術館」を中心にロマネスク、ビザンチンからプレ・ルネサンス→初期ルネサンス→盛期ルネサンス→マニエリスムなどを中心に作者とその作品を取り上げ、「表現」に於ける発展の過程を見て行きます。又、講師のイタリア留学時の話と共にイタリア人の習慣、文化の紹介も交え、そして随時、現代の作家や作品との比較も試み、生き生きとした美術鑑賞の場にしたいと考えております。
教材	パワーポイント、プリント等

## 【L101】

講座名	中国語会話特訓講座
氏名	張 慧娟
フリガナ	チョウ ケイケン
学位	愛知大学 博士
現職	名古屋外国語大学非常勤講師
専門	経営学・中国語教育
【講座の趣旨・目標】	<p>入門・基礎中国語で身につけた文法事項、単語を踏まえながら、正確な発音で簡単な日常会話をより強固なものにする。実際に中国語を使い、いくつかの場面を通して、習ったことを口頭でも言えるように練習し、実際に使えるレベルまでの基礎的応用能力を身につける。</p>
【講座内容】	<p>第一回(1日目) 自我介绍 第二回(2日目) 我有点不舒服 第三回(3日目) 餐饮 第四回(4日目) 交通</p> <p>(以上の講座内容は予定であり、授業進度により講座内容を調整する場合があります。)</p>
教材	パワーポイント、プリント等

## 【L103】

講座タイトル名	最短韓国語入門講座
氏名	李 惠敏 (Lee Hyemin )
フリガナ	リフイミン
学位	名古屋大学修士
現職	名古屋外国語大学非常勤講師
専門	韓国語教育教授法
【講座の趣旨・目標】	<ul style="list-style-type: none"><li>・ハングルとは何かも理解する。韓国語と朝鮮語は同一言語であることを理解する。</li><li>・文字の仕組みの理解も加え文字をしっかりと覚え、文法の活用をしっかりと学習し、「読む・書く・話す・聞く」をバランスよく学べるようにする。</li><li>・韓国語を正しく読み、書くことができる</li><li>・韓国語の正しい発音と聞き取りができる</li><li>・基本的な表現ができる。基礎文法の学習だけではなく日常会話の練習も行う。</li></ul>
【講座内容】	<p>1回目: 韓国語とは何か。母音字母と母音文字、子音とバッチム。 表現: ~です(ね)。~ではありません。~と言います。</p> <p>2回目: 発音について、漢字語数詞と固有語数詞。 表現: 何時ですか? 何歳ですか? 何月何日ですか?</p> <p>3回目: 簡単な表現をつくる 表現: ~が好きです/嫌いです。~したいです。~しようと思えます。~しに行きます、来ます、通います。~います/あります。~いません/ありません。</p> <p>4回目: 良く使う韓国語表現、決まり文句。</p>
教材	パワーポイント、プリント等

## 【L104】

講座名	4回で学ぶイタリア語旅行会話(入門～初級)
氏名	Vunduk Anastazija
フリガナ	ブンドック アナスタージャ
学位	フィレンツェ美術学院/アカデミア、 IRENE DI SPILIMBERGO
現職	名古屋外国語大学、南山大学エクステンション・カレッジ、 江南短期大学オープン・カレッジ講師
専門	イタリア語、モザイク画技法
【講座の趣旨・目標】	初めてイタリア語を学ばれる方から、少し学ばれた方を対象に、分かり易い教材を基に基礎文法事項の解説と共に、その応用会話を各場面に於ける慣用句、用語と合わせて学んでいきます。
【講座内容】	イタリア語のアルファベット、アクセント、挨拶の言い方から始まり、名詞の性(男性と女性)と数(単数と複数)、冠詞、形容詞、前置詞、動詞・現在形の活用変化等を中心に、バー、レストランでの注文、服や靴を買うショッピング、市場で食料品を買う場面、道を尋ねる、物の配置を言う、チケットを買う、好みを言うなどの慣用句と共にメニュー、色や材質、サイズ、数量、様々な容器の言い方までも各場面の会話を通して学びます。
教材	パワーポイント、プリント等



## 【L105】

講座名	Learning basic conversation in Bahasa Indonesia (インドネシア語で基本の会話を学ぶ)
氏名	Yulia Windarti
フリガナ	ユリア ウィンダルティ
学位	博士(国際開発学)
現職	名古屋外国語大学での非常勤講師
専門	観光開発
【講座の趣旨・目標】	インドネシア語の基本的な会話を学ぶことで、簡単な表現でネイティブとコミュニケーションをとることが可能と考えている。
【講座内容】	第1回 発音練習 第2回 あいさつ、これはなんですか 第3回 これは机ではありません(名詞の否定) 第4回 私は日本人です 第5回 トイレはどこですか(場所の疑問詞) 第6回 あなたはご飯を食べます(動詞) 第7回 ホットコーヒーを好きですか(形容詞) 第8回 何が欲しいですか
教材	パワーポイント、プリント等
教科書名	やさしい初歩のインドネシア語
ISBN-13	9784523510536
教科書の値段	3,080円(税込)

## 【L106】

講座タイトル名	今すぐ話せるタイ語
氏名	寺田 ダラポン
フリガナ	テラダ ダラポン
学位	三重大学(修士)、名古屋大学(博士・論文・研究生)、数学教育学部
現職	名古屋外国大学・タイ語の講師、愛知大学・タイ語の講師
専門	数学教育
【講座の趣旨・目標】	<p>タイ語の音声を繰り返し聞きながら、発音や言い回しなどを覚え、反射的に表現できるようになることを目的としています。何回でも繰り返し練習すること。生きたタイ語会話を楽しく、しかも短時間でマスターできるように、会話場面の多くを実際の日常場面に沿ってストーリーで展開しています。さらに、応用範囲を広げるために、よく使われる表現を多く用意し、各文例の中で単語を入れ替えて練習できるようになっています。豊富な会話例をネイティブ講師のスピードやリズムで反復して聞くトレーニングを繰り返すことができる。</p>
【講座内容】	<p>第1回目 日常生活会話          第2回目 旅行会話、行きたい場所を聞く。          第3回目 買物会話、レストラン会話          第4回目 まとめ、形容詞をスムーズな使い方身に付ける。</p>
教材	パワーポイント、プリント等

## 【L107】

講座名	8回で学ぶドイツ語短期集中講座
氏名	三宅 恭子
ふりがな	みやけ きょうこ
学位	名古屋大学博士(学術)
現職	名古屋外国語大学非常勤講師
専門	ドイツ語および言語心理学
【講座の趣旨・目標】	ドイツ語の基本的な文法を学び、日常会話に必要な表現を学びます。
【講座内容】	第1回 アルファベットと発音 挨拶表現 第2回 自己紹介(動詞の現在人称変化) 第3回 持ち物(名詞・人称代名詞・冠詞の格変化) 第4回 一日のできごと(時刻表現・分離動詞) 第5回 ショッピングセンター(助動詞) 第6回 街で(前置詞) 第7回 昨日のできごと(過去形と現在人称変化) 第8回 旅行(前置詞)
教科書名	入門ドイツ語プラクティッシュ〈プラス〉
ISBN-13	9784384123074
教科書の値段	2,750円(税込)

## 【L108】

講座タイトル名	A Crash Course in Writing for Academic Purposes in English
氏名	Trevor Astley
ふりがな	トレバー アストリー
学位	BA with Honours (Oxford Brookes) MA (Sheffield)
現職	名古屋外国語大学准教授
専門	Academic Writing
【講座の趣旨・目標】	<p>This intensive course introduces fundamental elements of writing academic papers in English.</p> <p>It is aimed at intermediate and advanced students who have had basic instruction in writing short essays.</p>
【講座内容】	<p>The course will cover the following aspects of academic writing:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) The process of writing: brainstorming, planning, literature search, researching, note-taking, making an outline, writing and revising drafts, proofreading, and editing</li><li>2) Identifying issues and addressing prompts</li><li>3) Carrying out research and avoiding plagiarism</li><li>4) The author-date system: citing sources, creating reference lists</li><li>5) Dealing with conventions, grammar, and formal writing style</li></ol>
教材	パワーポイント、プリント等

## 【L109】

講座名	Daily English Conversation
氏名	Patrick Langley
フリガナ	パトリク ラングリー
学位	BA (Hons) Humanities MA International History
現職	EFL Lecturer, Nagoya University of Foreign Studies
専門	EFL, History
【講座の趣旨・目標】	Daily Conversation English – is a Task based learning course focused on improving the students communicative ability and comprehension.
【講座内容】	1st Introductions, small talk and daily conversation. 2nd Talking about your hometown. 3rd Introducing your family, friends, coworkers. 4th Travel – Airports and immigration. 5th Travel – Hotels and Sightseeing. 6th Shopping – prices, money and buying gifts. 7th Transport – taking taxi's, buses and trains overseas. 8th SNS – sharing details, posting in English, keeping in touch. #
教材	パワーポイント、プリント等